だい 代々を受け継ぐ活動

八中の伝統・校風を理解し、その良さを受け継いでいく。

①記念誌の発行(編集部)

- 50 年の歴史を掲載
- 令和５年度卒業学級と令和６年度全学級の特集ページの掲載
- PTA 役員、教職員・歴代校長・歴代教頭、卒業生名簿の掲載
- 令和７年１月に発行(令和５年度卒業家庭にも配布)

②教育環境整備(事業部)

- 例年よりも環境整備箇所を拡大して行う。
- 教育環境充実のために必要な物品等を整備する。

は 半世紀を祝う活動

50 年という節目において、記念事業を通して母校の歴史・伝統・校風を体感する。

① 50 周年記念の冠行事を通して(学校)

- 体育祭や文化祭において、種目や内容を工夫した行事を開催

② 開校 50 周年記念式典を通して(事業部)

- 儀式的行事として挙行し、洗練させた企画を大切にする
- 功労者表彰(歴代校長、歴代 PTA 会長、各種団体の方々　など)を行う
- 子どもの教育活動や学校の様子などを動画などで紹介する

③ 記念事業を通して(事業部・事務局)

- 航空写真撮影　・生徒への記念品

ち 地域とつながる活動

母校の開校 50 周年を主体的に捉え、先人が築いてきた 50 年の歴史と伝統を受け継ぎ、新たな歴史の始まりとして後輩へと繋ぐ。

① テーマとシンボルマークの公募(事業部)

- 全校生徒を対象に公募し、採用者並びに入賞者への表彰

② テーマ看板の設置(事務局)

- 校舎北側道路に向けて設置

③ 周知・PR(事務局)

- 学校便り、学校ホームページ　など

④ PTA や地域と学校を繋ぐ(協賛会)

- 開校 50 周年記念事業協賛会の運営を三者で連携し、事業を成功へと導く。

R5.11.15

５０周年記念事業協賛会設立総会開催

５０年の歴史を振り返り、更なる発展を願う事業に

次年度５０周年を迎えるにあたり、記念事業協賛会設立総会を行いました。当日は３０名ほどの参加があり、協賛会会則や記念事業の内容、組織、予算について審議を行い、無事にすべて承認を得ることができました。

会の終わりには河村協賛会長より、「５０年の歴史を息子とともに振り返りながら、節目の良き想い出にしていきたい。ご協力をお願いします。」とご挨拶がありました。

お手伝いいただける保護者の皆様、大変ありがとうございます。人数にはまだ余裕がありますので、今後も募集を続けていきます。

※このニュースレターは協賛会に関わる皆様に配付しています。
保護者の皆様には楽メにてオンライン配信いたします。

帯広市立帯広第八中学校

５０周年記念事業協賛会

ニュースレター

No.1

令和５年１１月１６日

帯広市立帯広第八中学校

協賛会事務局

〒080-0027
帯広市西１７条南６丁目１番地
(0155)35-6593